

平成28年度運行分系統別利用実態（公表シート） 様式2

系統名	戸田線			事業者名	株式会社新東海バス
路線の状況	起点	経由地	終点		
	修善寺駅	虹の郷	戸田		
系統キロ程 (km)	25.1	輸送量 (人/日)	25.9		
平均乗車密度 (人/便)	3.7	運行回数 (回/日)	7.0		
アクセス拠点状況	学校	伊豆総合高校、戸田中学校、戸田小学校			
	病院	伊豆赤十字病院			
	商業施設	マックスバリュ修善寺駅前店			
	その他	伊豆箱根鉄道修善寺駅、伊豆市役所、修善寺総合会館、沼津市戸田市民窓口、くるら戸田			
収支率 (%) (収益/費用)	65.8		乗車人員 (人)	42,894	
乗換可能なアクセス拠点等	拠点: 1 バス停: 5	名称	拠点: 伊豆箱根鉄道修善寺駅 バス停: 修善寺駅口、修善寺温泉入口、修善寺温泉、ニュータウン入口、戸田		
広域利用状況 (%) (他市町へ跨ぐ利用者の割合)	45.5				
増収策	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 利用者の利用実態に即した、平日型通学定期券の発売を引続き実施している。</li> <li>2. 高齢者定期券（いきいきバス）を引続き発売し、高齢者の利用促進及び高齢者福祉を図る。</li> <li>3. 当社路線バス沿線情報誌「E A Z Y（イージー）」に通学定期券の情報を掲載するなど宣伝媒体を利用した利用促進を行っている。</li> <li>4. 時刻表を市役所等で配布している他、新聞折込等により各戸へ配布している。</li> <li>5. 時刻表検索サイトへの掲出により、鉄道との乗り継ぎ時刻が検索できるようにしている。</li> </ol>				
費用削減策	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 28年度賃金（人件費）についても、ベースアップを見送るとともに、賞与の業績連動制度の導入により一層の経費抑制に努めている。</li> <li>2. エコドライブ(省燃費運転)を継続して取り組み経費抑制に努めている。</li> <li>3. 乗務員の運転技術の向上に努めることにより、バス車両修繕費の抑制を図っている。</li> </ol>				
沿線市町のサポート	<p>【沼津市】</p> <p>平成29年1月24日に開催した沼津市公共交通活性化対策協議会において、事業評価及び今後の取組について協議、検討した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バス乗り方教室の開催</li> <li>・地元との意見交換会等による利用促進</li> <li>・本路線を含めた市内全域バス路線図をバス協会と作成、公共施設や観光協会等に配布</li> <li>・本路線を含めた事業者作成のチラシ、時刻表を公共施設等に配布</li> <li>・市ホームページへの市内全域路線図掲載</li> <li>・市ホームページから運行事業者ホームページへのリンク</li> </ul> <p>※事業者からも経費削減の他、時刻表検索サービスや高齢者割引定期券等の取組の報告を受けた。引き続き事業者と連携して利用促進策に取り組んでいく。</p> <p>【伊豆市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バス利用促進策として、小中学生のバス通学費全額補助、高校生のバス通学費補助事業、高齢者路線バス割引乗車証（いきいきバス）の販売及び購入費の補助、福祉バス・タクシー利用料金の助成している。</li> <li>・時刻表の全戸配布、公共施設での時刻表及びお得なきつぷ情報配布コーナー設置等を実施。</li> <li>・定期的にバス事業者や関連機関（観光協会等）と打合せを行い、地域公共交通会議（10月31日、1月27日開催）の中でも、当該系統について協議を行った。</li> </ul>				
利用実態	<p>系統キロ程(km) 50      輸送量(人/日) 150</p> <p>広域利用状況(%) 100      平均乗車密度(人/便) 10</p> <p>アクセス拠点(箇所) 20      運行回数(回/日) 30</p> <p>乗車人員(人) 300,000      収支率(%) 100</p>				

# 系統地図

【修善寺駅～戸田線 路線図】

